

アンチエイジング＊大人の美人道

第二回 フェイスリフトで若々しく

盛・美容外科

1 一気に「老け顔」にする ほうれい線に注意!

小鼻から口元にかけてのシワ、ほうれい線ができる原因として考えられるのは、①老廃物が溜まることによるむくみ、②筋肉の弾力不足による口まわりの凝り、③脂肪の増加、④加齢によるたるみ。①②③は、マッサージや顔筋トレーニングなどのセルフケアによって、ほうれい線のシワを目立たないようにすることは状態によっては可能です。加齢によるたるみは、元の状態に回復させるのは非常に困難です。

というのも、人間の皮膚は加齢によって弾力性がなくなり、たるんだ皮膚が重力で下へ移動していきます。その結果、頬や下顎の縁の皮膚が余ってるみ、シワが深くなります。特にほうれい線が目立つようになると、「老けた」あるいは「疲れた」印象を与えています。

3 たるんだ皮膚と筋膜を持ち上げる フェイスリフトって?

フェイスリフトとは、外科手術によって余った皮膚とその下の筋膜を持ち上げ、余分な皮膚を取り除くことで、若い頃の引き締まった顔に戻す施術です。局部麻酔を行い、耳の後や髪の毛の中の皮膚をほんの少し切開するだけなので、傷跡も目立たず、施術後の腫れも少ないため、周囲に悟られる心配はありません。フェイスリフトは、美容外科業界で広く取り入れられている安全性が確立された施術で、入院の必要もなく、すぐに効果を実感できるので、盛・美容外科でも特におすすめしています。

たるみの程度や患者様の要望に応じて、ナチュラルな美しさを表現できるように、盛院長がプロの目線でカウンセリング・施術を行うので安心です。

盛虹明 医学博士
盛・美容外科院長

南京医科大学卒業後、日本に留学。横浜市立大学医学部形成外科で勤務するなど、日本での16年間にわたる豊富な治療経験を活かし、2004年、上海に盛・美容外科を開業。



クリニックの詳細はリスティングP84をご覧ください

2 アンチエイジングで 長生きできるってホント!?

アメリカでは、加齢医学と美容外科をテーマにした研究も進んでいます。成長ホルモン研究の第一人者ヴィンセント・ジアンパバ博士によると、フェイスリフトなど、アンチエイジングを行った女性は、施術を受けていない女性よりも最長で9年長生きすることを研究結果として発表しました。コンプレックスが解消され、心が明るく前向きになった結果、幸福を感じたときに分泌される“幸せホルモン”と言われる脳内物質セロトニンが分泌されます。セロトニンは精神の安定を促し、若返りなどの美容に大きく影響を与えられていると考えられています。

盛院長の理念でもある美容外科＝精神外科という考え方は、外見の悩みを解消することで、心の安定を取り戻し、さらに内面の美しさを引き出す効果を生み出します。病は気からと古くから言われるように、心と身体は密接な関係があるのです。

4 画期的な最新美容術には 解明されていない「???」がいっぱい

美容医療の現場は日進月歩で、次々に新しい知識や技術が取り入れられ、これらの最新美容術の新たな登場を世界中の女性たちは待ちわびています。しかし、「最新」と謳われる美容術の中には、「本当に将来的な安全性が確立されているの?」と疑問を抱かざる負えない術法もあります。みなさん、考えてみてください。常識を覆す画期的な最新美容術を受けた5年後、10年後の姿を、誰も見ていないのです。安易に「最新」に飛びつくのは非常に危険です。盛・美容外科では、常に新しい知識や技術を取り入れながらも、安全が約束された確かな術法のみをご提案いたします。

5 自覚症状を感じる前に しっかりと予防と対策を!

「最近肌がたるんできた!?!」もしやの自覚症状を感じるようになったら黄信号!たるみなど、お肌が気になり始めた初期段階に、美白効果だけでなくリフトアップも期待できるフォトフェイシャルを受けておくと、その後のケアがとっても楽チン。症状が進んだ深刻なシワやたるみを解消するには、外科的手術など、高度な技術を要する施術が必要となります。大掛かりな施術になると金銭的な負担だけでなく、精神的にも負担を感じる方がいらっしゃいます。誰もが直面する「老化」という悩み。いつまでも若々しくあるために、アンチエイジングは早めの予防と対策を心がけましょう!

盛・美容外科 7周年記念

Whenever 上海読者限定
アンチエイジングに関する
カウンセリング初回無料
(7月未まで)

※ご予約・お問い合わせの際は、
Whenever上海を見たとお伝え下さい